

平成 22 年 3 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社トーカイ
 代表者名 代表取締役社長 小野木 孝二
 (コード番号 9729 東証、名証各二部)
 問合せ先 執行役員経理本部長 堀江 範人
 電 話 058-263-5111

東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 22 年 3 月 19 日に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は次のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円・%)

	平成 22 年 3 月期 (予想)			平成 22 年 3 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)		平成 21 年 3 月期 (実績)	
		構成比	前年比		構成比		構成比
売 上 高	79,008	100.0	4.9	58,229	100.0	75,335	100.0
営 業 利 益	4,897	6.2	13.9	4,031	6.9	4,300	5.7
経 常 利 益	5,082	6.4	9.6	4,245	7.3	4,638	6.2
当 期 純 利 益	2,974	3.8	28.1	2,493	4.3	2,322	3.1
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	170 円 89 銭			145 円 96 銭		135 円 59 銭	

(注) 平成 22 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は、平成 22 年 2 月 24 日に公表しました普通株式 65 万株の新株発行分を含めて算出しております。

【単体】

(単位：百万円・%)

	平成 22 年 3 月期 (予想)			平成 22 年 3 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)		平成 21 年 3 月期 (実績)	
		構成比	前年比		構成比		構成比
売 上 高	33,442	100.0	2.8	—	—	32,535	100.0
営 業 利 益	1,258	3.8	10.1	—	—	1,143	3.5
経 常 利 益	1,643	4.9	15.7	—	—	1,420	4.4
当 期 純 利 益	1,264	3.8	26.9	—	—	996	3.1
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	72 円 67 銭			—		58 円 17 銭	
1 株 当 たり 配 当 金	12 円 00 銭			—		8 円 00 銭	

(注) 平成 22 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は、平成 22 年 2 月 24 日に公表しました普通株式 65 万株の新株発行分を含めて算出しております。

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年 1月29日

上場会社名 株式会社トカイ 上場取引所 名証二部
 コード番号 9729 URL <http://www.tokai-corp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 孝二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 堀江 範人 TEL (058)263-5111
 四半期報告書提出予定日 平成22年 2月12日
 配当支払開始予定日 _____

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	58,229	2.6	4,031	20.6	4,245	16.3	2,493	22.8
21年3月期第3四半期	56,730	—	3,344	—	3,649	—	2,029	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第3四半期	145	96	—	—
21年3月期第3四半期	118	41	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
22年3月期第3四半期	54,467		27,874		50.8	1,619	97	
21年3月期	53,728		25,570		47.2	1,484	79	

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 27,671百万円 21年3月期 25,362百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期	—	—	4	00	4	00
22年3月期	—	—	4	00		
22年3月期(予想)					8	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	79,008	4.9	4,897	13.9	5,082	9.6	2,974	28.1	174	10

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期17,270,673株 21年3月期 17,270,673株
- ② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 189,034株 21年3月期 188,841株
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期17,081,727株 21年3月期第3四半期17,143,861株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、政府の景気対策や新興国の景気回復が下支えとなり、景気の悪化に底打ちの兆しが見られるものの、雇用環境の厳しさや個人消費の低迷など、依然厳しい状況からは抜け出しきれない状態となっております。

ヘルスケア関連業界では、平成22年度の診療報酬改定率が10年ぶりに0.19ポイント引き上げられるなど、やや明るい兆しが見られるものの、足元では引き続き厳しい経済環境が続いており、経費の削減や業務の効率化等、一層の経営の効率化が求められております。

このような経営環境の中、当社グループのコアセグメントであります「健康生活サービス」や「調剤サービス」が堅調に推移し、連結業績の進捗に貢献しました。「健康生活サービス」では、病院や福祉施設からの各種アウトソーシング事業を手掛ける病院関連事業や、福祉機器のレンタルを行うシルバー事業に加え、給食事業が堅調に推移しました。また、「調剤サービス」においても、営業利益が前年同期比30%近く増益となるなど、連結業績の牽引役となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高582億29百万円（前年同期比14億99百万円増 2.6%増）と順調に推移することができました。また、利益面につきましては、病院リネン工場の新設やシルバー事業のメンテナンスセンターに対する積極的な投資などに伴い減価償却費が前年同期比で増加したものの、増収に伴う増益に加えグループ挙げてのコスト削減運動が奏功し、営業利益は40億31百万円（前年同期比6億87百万円増 20.6%増）と増益となりました。営業外損益では、前年同期を下回ったものの経常利益は42億45百万円（前年同期比5億95百万円増 16.3%増）と増益を達成しました。四半期純利益は24億93百万円（前年同期比4億63百万円増 22.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は544億67百万円（前連結会計年度末比7億39百万円増）、負債は265億93百万円（前連結会計年度末比15億64百万円減）となりました。純資産は278億74百万円（前連結会計年度末比23億4百万円増）、自己資本比率は50.8%（前連結会計年度末比3.6ポイント増）となりました。

このうち、負債の減少につきましては、長期借入金が増加したものの、1年内償還予定の社債が10億円、未払法人税等が9億18百万円減少したこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は堅調に推移しておりますが、経済環境が引き継ぎ不透明なことなどを考慮しまして、平成22年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成21年9月24日の修正予想数値をそのまま踏襲いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、主として加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,745	5,888
受取手形及び売掛金	10,711	10,471
たな卸資産	2,835	2,966
繰延税金資産	1,932	2,319
その他	1,023	547
貸倒引当金	△127	△144
流動資産合計	23,121	22,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,917	9,220
機械装置及び運搬具（純額）	2,129	1,963
土地	8,446	8,462
その他（純額）	1,755	1,711
有形固定資産合計	22,249	21,358
無形固定資産		
のれん	491	741
その他	865	829
無形固定資産合計	1,357	1,570
投資その他の資産		
投資有価証券	2,588	2,631
繰延税金資産	2,698	3,529
その他	2,496	2,633
貸倒引当金	△43	△44
投資その他の資産合計	7,739	8,749
固定資産合計	31,346	31,678
資産合計	54,467	53,728

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,409	8,476
短期借入金	3,102	3,276
1年内償還予定の社債	240	1,240
未払法人税等	252	1,170
賞与引当金	587	946
役員賞与引当金	58	57
その他	3,489	4,116
流動負債合計	17,140	19,284
固定負債		
社債	1,670	1,790
長期借入金	4,836	4,190
繰延税金負債	46	49
退職給付引当金	1,202	1,141
役員退職慰労引当金	344	346
その他	1,353	1,355
固定負債合計	9,452	8,873
負債合計	26,593	28,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,782	7,782
資本剰余金	4,336	4,336
利益剰余金	15,921	13,564
自己株式	△205	△205
株主資本合計	27,834	25,477
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△141	△107
繰延ヘッジ損益	△20	△7
評価・換算差額等合計	△162	△114
少数株主持分	202	207
純資産合計	27,874	25,570
負債純資産合計	54,467	53,728

(2) 四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	56,730	58,229
売上原価	43,459	43,967
売上総利益	13,270	14,262
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	9,926	10,230
営業利益	3,344	4,031
営業外収益		
受取利息	17	21
受取配当金	52	45
保険解約返戻金	169	—
匿名組合投資利益	—	128
その他	229	180
営業外収益合計	469	376
営業外費用		
支払利息	117	126
その他	46	36
営業外費用合計	164	162
経常利益	3,649	4,245
特別利益		
固定資産売却益	11	0
投資有価証券売却益	16	—
貸倒引当金戻入額	—	13
その他	0	—
特別利益合計	27	14
特別損失		
固定資産除却損	41	45
投資有価証券評価損	53	—
店舗閉鎖損失	37	—
減損損失	—	16
その他	0	4
特別損失合計	133	66
税金等調整前四半期純利益	3,544	4,193
法人税、住民税及び事業税	806	464
法人税等調整額	698	1,231
法人税等合計	1,504	1,695
少数株主利益	9	4
四半期純利益	2,029	2,493

- (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
開示を省略しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報
開示を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。